

平成 22 年 12 月 16 日

各 位

会 社 名	ヤマトホールディングス株式会社
代表者名	代表取締役社長 瀬 戸 薫 (コード番号 9064 東証第 1 部)
問合せ先	執行役員 経営戦略担当 市野厚史 (電話番号 03-3541-4141)

マレーシアにおける宅急便事業の開始に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 12 月 16 日開催の取締役会において、以下のとおり、マレーシアにおける宅急便事業（コレクト事業を含む）の開始について決議いたしましたので、お知らせいたします。

東南アジア（以下「ASEAN」）は、中国やインド、日本・韓国・台湾、オーストラリアなどに囲まれているという地理的特性を持ち、物流の結節点、世界の製造拠点となるべく、様々なインフラ整備を急速に進め、輸出と内需の拡大による経済成長を加速させております。シンガポールとマレーシアは ASEAN 域内でも特に密接な経済圏を形成しているため、マレーシアでの宅急便事業は、この 2 国間を宅急便ネットワークで結ぶことを視野に入れて、平成 23 年 9 月下旬を目途に開始いたします。

ASEAN は世界の成長センターといわれるほど、経済発展が見込まれており、宅急便を含む高品質・高付加価値な物流サービスへの需要が急速に拡大していくことが予想されております。今後は、マレーシアのみならず、シンガポール、ひいては ASEAN からアジア全域における宅急便を含む物流のグローバルネットワーク構築を加速させることで、BtoB を含む効率的で高品質な物流サービスを提供し、アジア圏のさらなる成長に貢献して参ります。

記

1. 事業開始の理由

ASEAN は経済成長に伴う個人消費の堅調な拡大によって、国民が生活の中にも高付加価値なものを求める動きが加速しています。また、域内には 6 億人近い人口を抱えていることと、消費意欲が高い中間所得層と富裕層が増加していることから、巨大な消費市場としても注目されています。こうした中で本年 1 月よりシンガポールで開始した宅急便事業は、きめ細やかな付加価値サービスや配送スピードの速さが評価をいただき、順調なスタートを切ることができました。

マレーシアは資源に恵まれ、工業化も進んでいることから、一人当たり GDP が ASEAN の中でも上位に位置しておりますが、「宅急便」に類似した高品質・高付加価値な物流サービスは提供されておられません。そこで、日本で培った「時間帯お届けサービス」、「冷凍・冷蔵対応」および「代金決済サービス」といった物流サービスを迅速に展開していきます。また、経済交流の著しいマレーシアとシンガポールを宅急便ネットワークで結ぶことにより、両国民の生活における利便性向上と、新しい産業創出および雇用の活性化を実現し、「豊かな社会の実現」に貢献することを目指します。

2. 事業を開始する子会社の概要（平成23年9月時点）

(1) 名称	マレーシアヤマト運輸株式会社 YAMATO TRANSPORT (M) SDN. BHD.		
(2) 所在地	NO.9 JALAN USJ 19/4, TAMAN SEAFIELD JAYA, 47630 UEP SUBANG JAYA, SELANGOR D.E., MALAYSIA		
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 日暮 一茂		
(4) 事業内容	マレーシアにおける地域開発事業、宅急便事業、コレクト事業		
(5) 資本金	71,100,000RM（約1,920百万円） ※1		
(6) 出資比率	ヤマトアジア株式会社 ※2	360,000株	60%
	CURIO PACK SDN. BHD.	240,000株	40%

（1RM=27円で換算）

※1 平成23年1月に17百万RM（約459百万円）、9月に51百万RM（約1,377百万円）の増資実施後の資本金となります。

※2 その他、ヤマトアジア株式会社はマレーシアヤマト運輸株式会社の議決権のない優先株70,500,000株を保有いたします。

3. 事業開始時の設備投資額

車両、施設等 約299百万円（マレーシアヤマト運輸株式会社より支出）

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成22年12月16日
(2) 営業開始予定時期	平成23年9月下旬

5. 今後の見通し

本事業開始が当社の連結業績に与える影響は、軽微でございます。

以上

（参考）

1. 当期連結業績予想（平成22年10月28日公表分）および前期連結実績

（単位：百万円）

	連結営業収益	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 （平成23年3月期）	1,228,000	64,000	66,000	34,000
前期連結実績 （平成22年3月期）	1,200,834	61,388	63,313	32,282

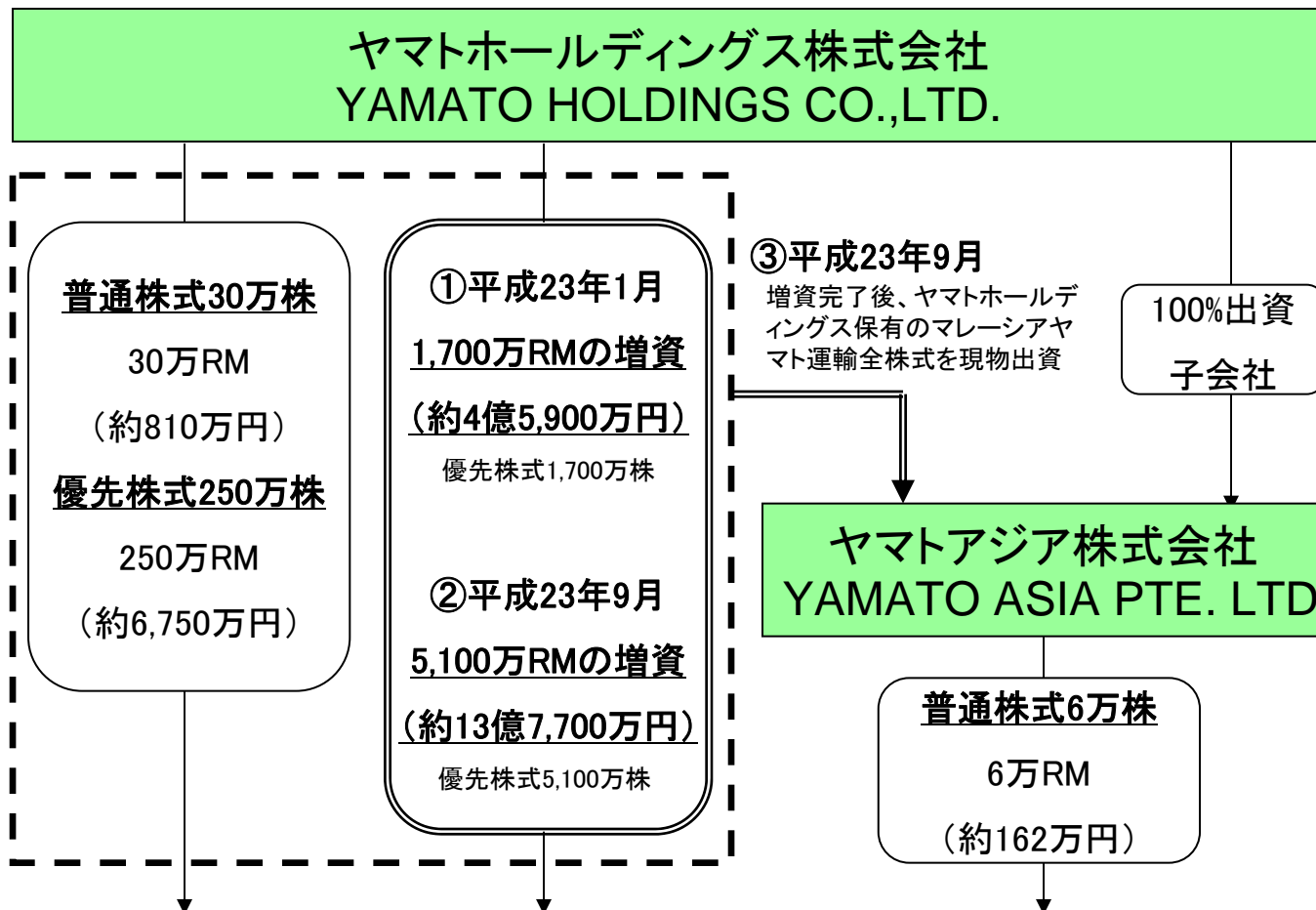
2. 別紙

当社との出資関係

【別紙】当社との出資関係

既存

新規



マレーシアヤマト運輸株式会社 YAMATO TRANSPORT (M) SDN. BHD.

平成22年12月時点の出資比率

	CURIO PACK SDN.BHD.	ヤマトアジア株式会社	ヤマトホールディングス株式会社
普通株式	24万株(40%)	6万株(10%)	30万株(50%)
優先株式			250万株(100%)



平成23年9月時点の出資比率

	CURIO PACK SDN.BHD.	ヤマトアジア株式会社
普通株式	24万株(40%)	36万株(60%)
優先株式		7,050万株(100%)